

発行

長野地本青年委員会

発行責任者：佐藤 靖典

編集責任者：林 健太郎

# PHOENIX NEWS

P 30 - 2

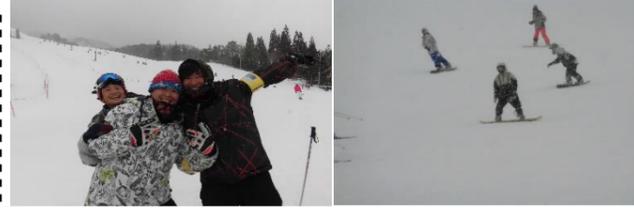
長野地本  
QRコード



## 冬の交流会

二〇一九年二月十六日、十七日に白馬村八方尾根スキー場で冬の交流会を開催しました。新入組合員の方々にも多数ご参加いただき、部門を超えて交流を深めることができました。

初日はやや天候不良ではありませんでしたが、四十三名もの方々に参加いただき、スキーとスノーボードを楽しみました。その際、スタンプリ形式のレクリエーションを行うことで、先輩後輩問わず、多くの方々が交流を一層深めることができました。二日目は政治活動についての勉強会を行い、社会人としての立場とその義務を改めて教えていただきました。我々の生活の維持、向上のために選挙で国会に自らの意見を反映させていくことの重要性を再認識できました。今後このような有意義な交流会ができるように努めていきたいと思えます。



## 春のボランティア

二〇一九年四月十三日に長野市城山動物園で東屋の塗装、諏訪湖にて清掃活動を行いました。

今回は東北信ブロックが城山動物園、中南信ブロックは諏訪湖と二か所での活動になりました。城山動物園ではあまり経験のないペンキ塗りということもあり難儀しましたが、皆で協力し楽しく作業を行うことができました。また、地元ケーブルテレビの取材もあり、活動も多くの方々に知っていただけました。諏訪湖では、見慣れた湖も注視すると予想以上の廃棄物が散乱しており、不法投棄の現状を実感しました。湖だけでなく、我々の暮らす街の環境を維持するためには、個々の環境に対する意識が大切であると思えました。



## ボランティア活動について

城山動物園の東屋のペンキ塗りを見せて頂き、とても新鮮みのある体験をさせてもらいました。最も苦勞をした作業は上を向きながらの作業で、目にもありましたが無事に終わったときは達成感に満ち溢れました。この経験を仕事でも活かして作業に努めていきたいです。このような活動があれば周りの人に声をかけて参加したいと思えました。

佐久支部 守屋紹平

青年委員会では現在、空き缶のプルタブと古切手の回収を行っています。プルタブについては車いすの寄付、古切手はジョイセフ(家族計画国際協力財団)に寄付し、発展途上国での人道支援費用に役立てられます。今後ともご協力の程宜しくお願い致します。

**プルタブの回収にご協力ください。**

ドラム缶2杯分で1台!

トーエネック長野地本青年委員会



## 編集後記

いつも青年委員会活動にご協力いただきありがとうございます。青年委員会では皆さんが楽しんで交流を深めていくために、活動の要望を募集しています。もし、「こんな活動がしたい!」などの声がありましたら各支部・分会の青年役員へお伝えください。